

今冬の節電への ご協力のお願い

内容：「数値目標を伴わない」一般的な節電の要請
期間：3月31日(火)までの平日
(12/29～31、1/2を除く)
時間：午前9時～午後9時

◆環境課 ☎ 587 - 6003、FAX 587 - 3834

この冬、関西電力管内では電力の安定供給に最低限必要な予備率3%以上を確保できる見通しです。

しかし、この見通しには市民・事業者の皆さんの定着した節電行動の効果が織り込まれています。

このため、電力の安定供給には、一人ひとりがこれまで取り組んできた節電・省エネを、この冬も実施することが不可欠となりますので、無理のない範囲でご協力をお願いします。

なお、市役所では平成22年度比10%以上の節電を目標にしています。



具体的な節電方法		節電効果 (削減率)		チェック
節電に取り組む際の目安となるよう、「通常エアコンを使用する家庭」と「通常ガス・石油ストーブ等を使用する家庭（エアコン不使用）」で、節電効果を分けて記載しています。自宅の使用状況に合わせて活用してください。		エアコン 使用家庭	ガス 石油ストーブ等 使用家庭	
エアコン 暖房の控え過ぎによる体調不良などに十分ご注意ください。	重ね着などをして、室温20℃を目安に設定する。 ※設定温度を2℃下げた場合	7 %	—	☐
	窓には厚手のカーテンを掛ける。	1 %	—	☐
照明	不要な照明をできるだけ消す。	4 %	6 %	☐
テレビ	画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。 ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合	2 %	3 %	☐
★冷蔵庫	冷蔵庫の設定を「弱」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまない。	1 %	2 %	☐
ジャー炊飯器	早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、保温機能は使用せずに、よく冷ましてから、冷蔵庫に保存する。	1 %	2 %	☐
★温水洗浄便座 (瞬間式)	便座保温・温水の設定温度を下げ、不使用時はふたを閉める。	1 % 未満	1 %	☐
★待機電力	リモコンではなく、本体の主電源を切る。 使わない機器はコンセントからプラグを抜く。	1 %	2 %	☐

日中に在宅していない家庭においても★印の対策にご協力をお願いします

*節電効果の記載値は、夕方ピーク時の消費電力（「通常、エアコンを使用する家庭」は約1,400W、「通常、ガス・石油ストーブ等を使用する家庭」は約1,000W）に対する削減率の目安です。

■「需給ひっ迫お知らせサービス」への登録を

万一、電力需給のひっ迫が予想される場合に、携帯電話・スマートフォンにお知らせします。ぜひ、登録をお願いします。

携帯電話…右のQRコードまたは<http://touroku.setsuden.go.jp>にアクセス

スマートフォン…App StoreまたはGoogle Playにアクセスし“節電アクション”で検索

■節電・電力需給に関する情報は…

- 政府の節電ポータルサイト「節電.go.jp」▶<http://www.setsuden.go.jp>
- 経済産業省ホームページ▶<http://www.meti.go.jp/setsuden/index.html>
- 関西電力ホームページ▶<http://www.kepc.co.jp/>

[参考] 経済産業省「冬季の節電メニュー（ご家庭の皆様）」（平成26年11月）、関西電力HP



毎月第4土曜は
廃食油回収の日

平成27年1月24日午前10時～正午

回収会場：市役所別館横電話ボックス付近 回収物：廃食油、牛乳パック、アルミ缶
問環境課☎ 587 - 6003、エコロジーマーケットやすの会・増村☎ 586 - 1441

歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

(124)

歴史民俗博物館

☎587-4410、Fax587-4413

【1月の休館日】

月曜日（12日は開館）、1日（祝）～4日（日）、13日（火）

※市民は入館無料、講演会・講座は当日受付
（事前申し込み不要）・定員120人

◆テーマ展「野洲の中世遺跡」／2月1日（日）まで

◆パネル展「広瀬幸平の軌跡—没後100年記念—」／2月1日（日）まで

◆ドウタクくんと風作り&風あげ／1月12日（祝）午前10時～午後2時【雨天の場合は17日（土）】／定員…小学生30人※電話で申し込み受付／材料費…300円

◆第73回銅鐸研究会「銅鐸の原材料をさぐる」／1月24日（土）午後2時～4時／講師…難波洋三さん（奈良文化財研究所）

◆友の会歴史入門講座④「野洲の祭りと年中行事」／1月29日（木）午後2時～4時／講師…行俊勉（当館学芸員）／資料代…300円

※詳しくは博物館にお問い合わせください。

輸入陶磁・青磁人物像燭台

昨年12月2日から開催しているテーマ展「野洲の中世遺跡」の主要展示のひとつに青磁人物像燭台があります。この青磁人物像燭台は、平成2年度に実施した常楽寺遺跡（富波甲）の発掘調査で出土したもので全国的にも類例は少なく、貴重な資料といわれています。本品は国産ではなく、中国からの輸入品で、形態・釉調等から14世紀前半頃に浙江省の龍泉窯で作られたものとみられます。用途とし

ては、寺院等において香炉や水瓶とセットにして、仏前の莊嚴に使用されるのが一般的であるようです。この人物像は、周囲に蓮弁紋をあしらった六角形の台座に官人風の装束をまとった男性像で、装束は襖袴風で腰に帯を締め、中央のバックル付近から飾り紐を垂らしています。全体として装束の襷は忠実に表現されていて、両袖は長めで指の先端まで袖が覆っています。左手首から右

肩にかけて先端が渦巻き状に枝分かれした笏状の儀杖を抱えて持ち、右肩に受け皿を担いでいます。受け皿の内面には蓮弁紋が表現され、口縁端部は細かな切り込みが入ります。頭部はやや左前方を向けられていて、このことから人物像が本来は左右一対であったもので、本品が向かって左側に置かれたものと推測できます。頭には折り返しのつく冠を被り、頂部両側に飾りが付けられています。全体とし



青磁人物像燭台

ては南宋官人の装束を手本に製作された可能性が高いものとみられています。少ない類例には、栃木県足利市の饒阿寺、神奈川県藤沢市の清浄光寺所蔵の青磁人物燭台がありますが、伝世品であり、発掘調査で出土したものではありません。なお、韓国全羅南道新安沖沈没船（通称新安沈船）から出土した青磁人物像が法量の諸元、服装、人物の表現、釉色などがよく似ていることなどが判明しています。ただ、新安例については

男子官人像ではなく女人像である点が最大の相違点となっています。新安沈船は、元代の至治3年（1323）に中国の慶元を博多に向けて出航したことが判明しており、これは本人物像の推定される年代観ともほぼ一致するものといえます。このように全国的にも出土例の少ない本品をこの機会にぜひ、銅鐸博物館でご覧ください。

（専門員 山田謙吾）